

鶯の姿



筑前の太宰府 天満宮にありし毎年正月七日
 とのちあり四方のさし人木のえと其ちのりのとも
 うそこの形の形をつり持きし神前ふと互に
 とうあつこの年の吉兆とすしとくもえもわのま
 せのあつたもつとつり吉小鳥えんこのころあつ
 うとぐとつり元より此おん神の化ふるて始り
 直心よめてとれつ誠のこころよす
 亀戸神社つりのつりるれば文政三年この日を始
 りて毎年正月廿四日音うと鳥の形をつり境内
 おとつと鳥えんつりし賢き神の化ふるともひ
 閑運出世幸福をひきこる

筑紫より正月七日
 亀戸より正月廿四日音と定む

